



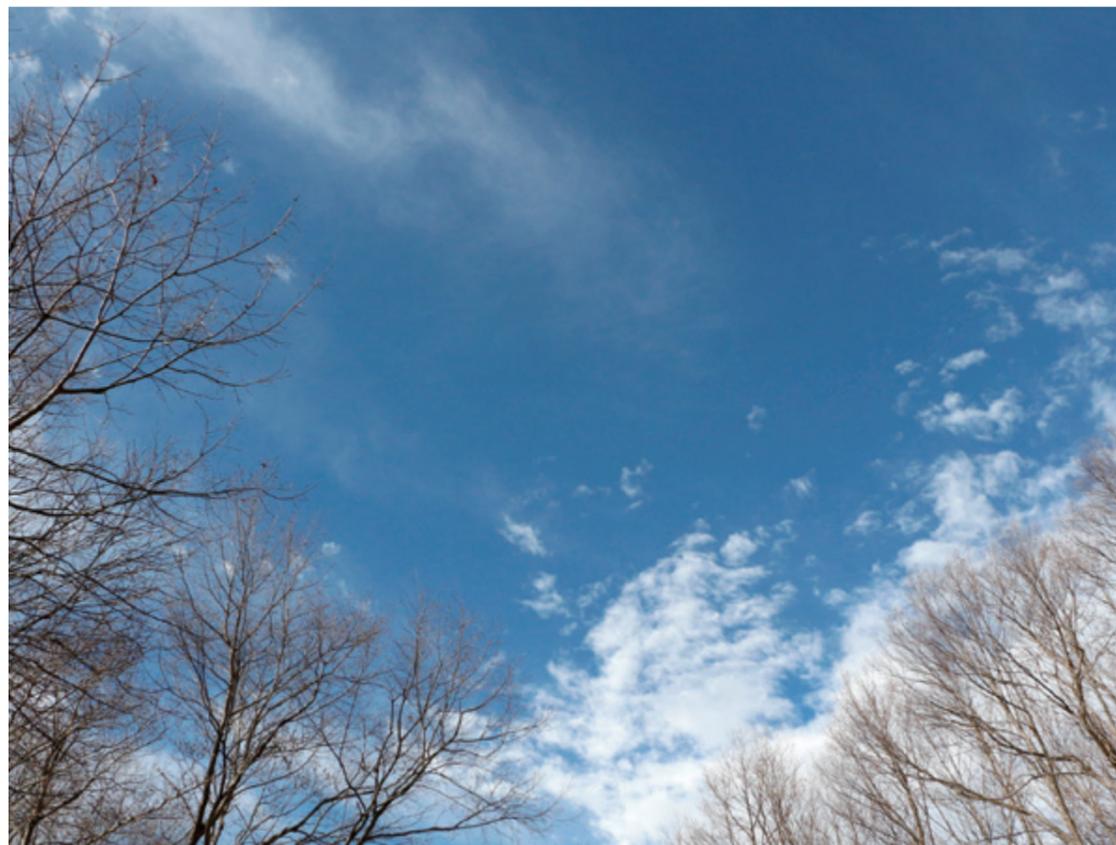
平成三十年が始まります どんな一年にしましょうか

平成29年3月末に、長泥地区を除き避難指示が解除された飯館村。安全性を確認しながら、農産物の生産・販売も再開されました。自家用のみの生産も合わせると、約200世帯が作付けを再開しており、来年さらに増加する見込みです。入浴施設のみが再開していた宿泊体験館「きこり」は改修が進み、5月から素泊まりの宿泊ができるようになりました。10月には「日本で最も美しい村」連合東北ブロック会議の会場の1つにもなりました。

また、8月にオープンした「いいたて村の道の駅までい館」は、花玉の美しい「までいホール」が特徴で、村のネットワーキングを生かした多彩な商品が注目を集めています。数々のイベントも開催され、交流センター「ふれ愛館」と共に、内外の人々の交流の拠点にもなっています。そして、来年度から村内で再開する小中学校、開園する認定こども園の準備も進みました。来年度の就園・就学希望者が大幅に増加したことは、熱意をもって準備にあたり、関係者を大いに勇気づけました。

一歩一歩ですが、ここには挙げきれない多くの村民の挑戦、復興事業の前進が、積み重ねられた平成29年でした。新しい年が幕を開けます。皆さんはどんな一年を思い描いていますか。

いいたて四季彩景 ● 冬の木立と青空



雪雲が去り、抜けるような冬の青空が広がりました。木立の枝が切り絵のよう。(関沢地区にて)

CONTENTS 目次

- 3 特集 新しい年を迎えてー
- 6 新春のあいさつ
- 8 復興を歩む “被災者と呼ばないで”
- 10 議会報告 12月議会定例会
- 12 お知らせのページ 農業委員会の新制度 ほか
- 14 いいたて便り
- 16 つながるアルバム
- 18 お知らせ
- 19 入札結果
- 20 ひとかたるものがたり / 堀先生相談室
- 21 こころのぼけっと / ひとのうごき
- 22 フォトストーリー 幼稚園のはっぴょうかい
- 24 ホープス / 編集後記

「いいたて村の道の駅までい館」のイルミネーション点灯式。来場した子ども達が点灯スイッチを押しました。点灯は毎日午後8時半まで。1月いっぱい楽しめます。



● 表紙のおはなし ●